

甲南大学での研究・教育の現状とこれから

Monday, 7 March 2022 14:50 (20 minutes)

現状について:

- 学部生がどういう教育を受けているか、過去の大学院生がどういった研究をしてきたか
- 過去の修論等を振り返って、学生にとってどういったデータが良かったか

今後について:

- RIBF 実験で障害になる点 (労力・費用対効果、データ形式)
- 欲しいデータ (ビーム加速・輸送、同位体探索、放射線耐性、検出器の応答) とそれに対応させた学
内の教育

Presenter: Dr MATSUDA, Yohei (Konan University)